

令和6年度

発達障害児者地域生活支援モデル事業

札幌版集中的支援試行プログラム

事業報告

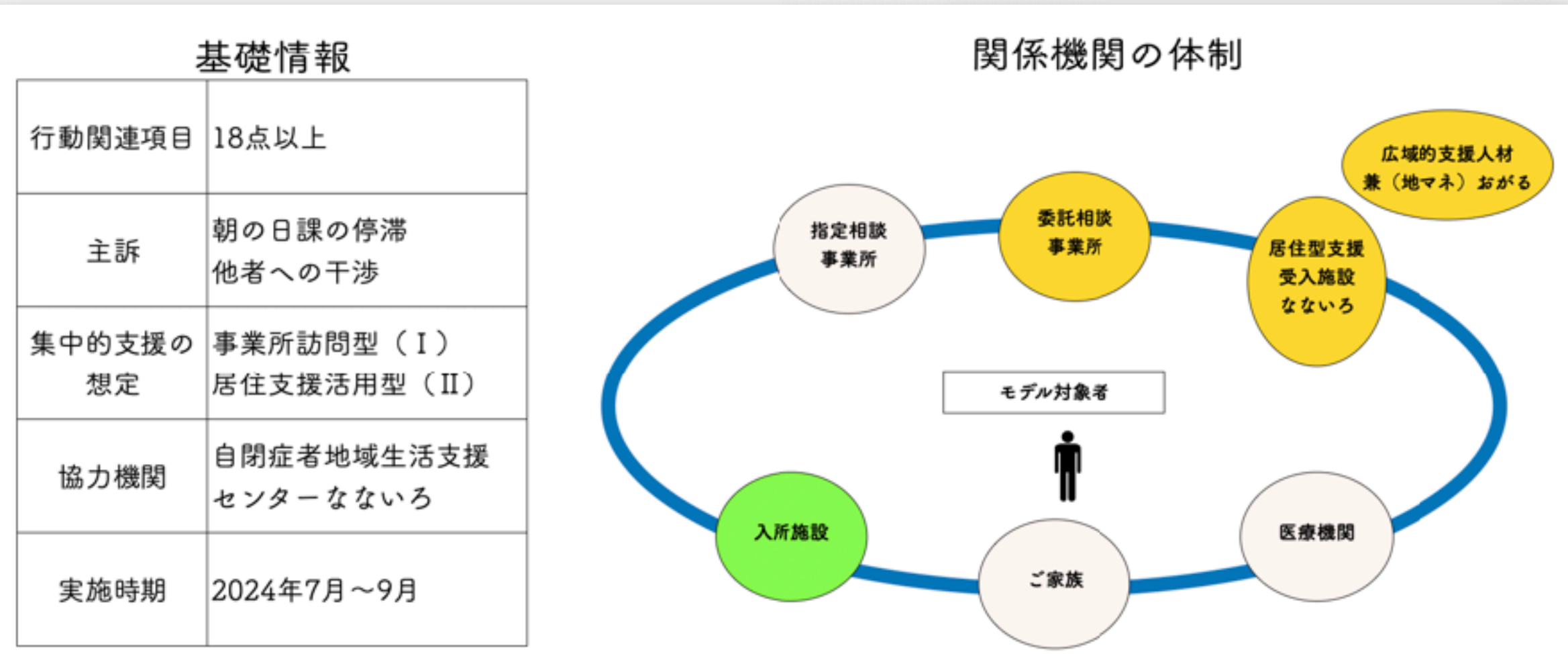
札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる
発達障害者地域支援マネジャー 岩井 徹

今年度の取り組み

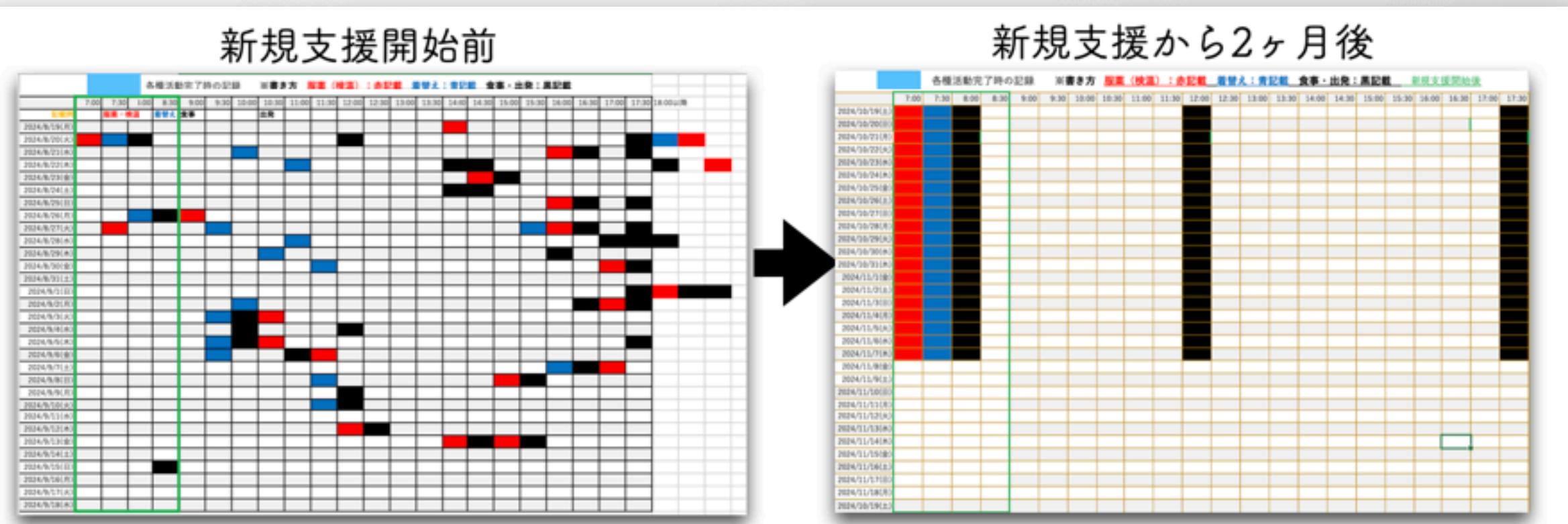
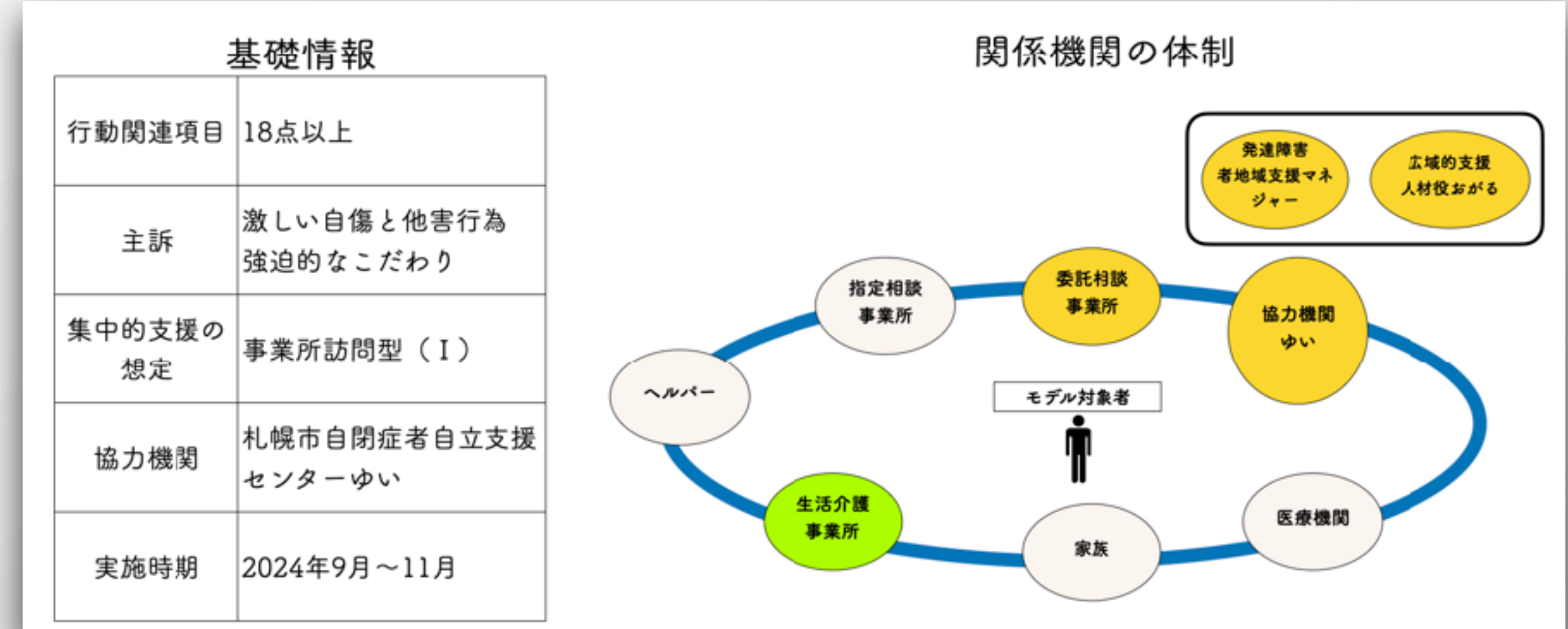
- ①札幌版集中的支援試行プログラム
- ②広域的支援人材を想定したアセスメント手法の整理
- ③強度行動障害支援者向けの研修会の実施
- ④企画・推進委員会の実施
- ⑤先進地域の視察

①札幌版集中的支援試行プログラム

モデル事例<入所施設利用のAさん(40代自閉症・重度知的障がい)の場合>

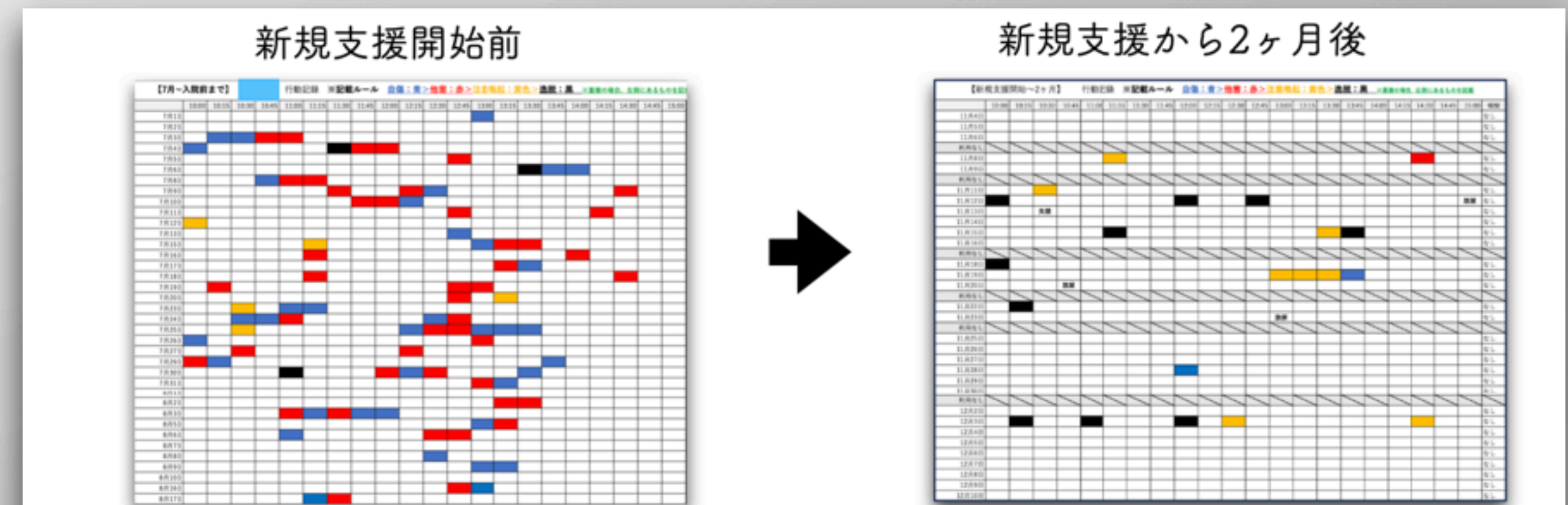


モデル事例<生活介護利用のBさん(20代自閉症・重度知的障がい)の場合>



- ・ターゲット行動を「朝の日課の改善」に絞る
- ・Aさんの「切り替えの難しさ」がうかがえる
- ・アセスメント結果をもとに新規支援を開始した

- ・開始から2ヶ月後も支援が維持されている
- ・昼食や夕食への支援の般化に成功
- ・施設職員のみで2回目のエリアの再構造化を実施



- ・ターゲット行動を「自傷及び他害行為」に絞る
- ・昼帯に不穏リスクが高まりやすい傾向にある
- ・アセスメント結果をもとに新規支援を開始した

- ・開始から2ヶ月後も支援が維持されている
- ・ターゲット行動の変容がうかがえる
- ・施設職員のみで付随する注意喚起行動等に対応される

①札幌版集中的支援試行プログラム

< 考察 >

- 支援対象者のQOL向上のアイデアを具体的に収集する機会
 - 何か1つでも新しい切り口や支援の観点を見つけたい
 - 支援の膠着状態に小さな成功体験を（状況の改善は副次的な位置付け）
- 集中的支援を事業所のスキルアップの起点とする
 - 集中的支援の対象者をモデル事例とし事業所全体の支援力向上をねらう
 - モデル対象者だけでなく他利用者の過ごし方にも目を向けていく
- 集中的支援の目的を明確にする
 - 集中的支援は対象利用者への支援体制整備における1つの手法
 - 状況改善ではなくアセスメントが集中的支援の主な役割となる

< 今後の課題 >

- 広域的支援人材から地マネ及び中核的人材等へのバトンタッチ（フォローアップを見据えて）
- 広域的支援人材と地マネ、中核的人材、相談機関との役割分担（広域的支援人材による調整は困難）
- 集中的支援の土台作り（支援の形を大きく変える集中的支援には対象施設に受け皿が必要になる）

②広域的支援人材を想定したアセスメント手法の整理

集中的支援でのアセスメントとして直接支援者が行うものではなく、集中的支援を行う広域的支援人材が行う手法について整理した。困難ケースでは短期的かつ間接的にしか広域的支援人材は係われないことが想定される。効率的かつポイントをおさえたアセスメントを実施できるようにする必要がある。

時期	主な取り組み
2024年5月	なないろ、ゆい、おがるの3事業所会議でアセスメントのアイデア収集
同年6月	YoNaアセスメントの原案完成 ゆい検査チームと連携し4事例にて検証
同年7月～	モデルの2事例にてアセスメントシートの検証
2025年1月	YoNaアセスメントパッケージ完成

②広域的支援人材を想定したアセスメント手法の整理

YoNaアセスメントに基づいた支援展開によりモデルの2事例とも状況改善が認められたことからアセスメント内容が妥当であったと判断した。今後も実際の事例で活用しながら改良を重ねたい。

行動傾向推定補助シート

利用者氏名	記録日	年	月	日	
Q.ターゲット行動(課題となる行動)を1つ記載					
Q.各抜問に対し、最も当てはまるものに○をつけてください。→各行動傾向の合計点を算出してください					
抜問1: 1:少し当てはまる 2:当てはまる 3:とても当てはまる					
抜問	野原	野原	野原	合計点	
1 以前よりまだ困難行動が残っているか?	抜問1	1	2	3	注意喚起 行動傾向
2 人を畏れている(人によって困難行動の程度が変わるか)?	抜問1	1	2	3	
3 無反応していると認識行動が収まる?	抜問1	1	2	3	
4 障害の特性に由来するとと思われる行動がある?	抜問1	1	2	3	
5 感覚的な特性に由来するとと思われる行動がある?	抜問1	1	2	3	獲得要求 行動傾向
6 風になる事柄があると特定の行動がある?	抜問1	1	2	3	
7 特定の音が不快の原因になる?	抜問1	1	2	3	
8 手に入れないものために自他の区別なく手を出したりする?	抜問1	1	2	3	
9 人の動きや物置の位置に戸惑いや不安を感じる?	抜問1	1	2	3	指示待ち 行動傾向
10 感覚的な特性に由来するとと思われる行動がある?	抜問1	1	2	3	
11 視覚からの働きかけがうまくいかない?	抜問1	1	2	3	
12 特定の視覚(例:物の動きや音、向き等)に過剰に反応し、集中しようにとする?	抜問1	1	2	3	
13 風に入らない活動や刺激があると疲れたり不安、自傷などがあがる?	抜問1	1	2	3	自覚不安 行動傾向
14 活動レベルに合わない(イヤな)ような量や長さがある?	抜問1	1	2	3	
15 一定範囲の音量(音量)が生じるたびに機嫌が悪くなる?	抜問1	1	2	3	
16 感覚的な特性に由来するとと思われる行動がある?	抜問1	1	2	3	
17 突然のまたは一貫しない不調が出る?	抜問1	1	2	3	突発不調 行動傾向
18 特定の部位や場所、人物への行き(自傷・他害・破壊等)を繰り返すか?	抜問1	1	2	3	
19 感覚的な特性に由来するとと思われる行動がある?	抜問1	1	2	3	
20 特定の職員や行事等への執着により不調が出る?	抜問1	1	2	3	
Q. その他の行動で特徴的な内容を記載					
行動傾向の可能性判定					
※合計点が記入されているから記載					
①					
②					

環境調整補助シート

利用者氏名	記録日	年	月	日	
環境調整シート					
抜問1: 1:少し当てはまる 2:当てはまる 3:とても当てはまる					
行動傾向	野原	野原	野原	合計点	
1 何かをやる時に覚悟や不安を感じるか?	抜問1	1	2	3	突発不調 行動傾向
2 何をやって終わりを理解されるか?	抜問1	1	2	3	
3 解いたことを学ぶに役立つような方法が望ましいか?	抜問1	1	2	3	獲得要求 行動傾向
4 解いた人にも伝えにくい(コミュニケーションが人に向いているか)?	抜問1	1	2	3	
5 見られやすい自然のコミュニケーションは?	抜問1	1	2	3	指示待ち 行動傾向
6 曖昧な表現や抽象的な言葉が理解があるか?	抜問1	1	2	3	
7 言語的な関わりが可能なか?	抜問1	1	2	3	自覚不安 行動傾向
8 このように予定を詳しく理解されるか?	抜問1	1	2	3	
9 会話スキルがあるか?	抜問1	1	2	3	突発不調 行動傾向
10 一人でのコミュニケーション、準備、活動があるか?	抜問1	1	2	3	

支援方略集

突発不調行動傾向の支援方略

- カームダウン
- 不調時の関わり
- 活動と休憩のメリハリ

観察ポイント

- ・不調のリスク要因を調べる
- ・期間を限定し支援効果を検証

行動傾向支援方略の取扱説明書

各支援方略は、自閉症者地域生活支援センターなないろ、札幌市自閉症者自立支援センターゆい、札幌市自閉症発達障がい支援センターおがるの職員が経験則に基づき共同で作成しました。一般的な支援の参考資料としてお使いいただけたいと思います。

より詳細な事例検討を行う場合は、以下の活用が望ましいとされています。

- ・各種の研修会への参加
- ・氷山モデルシート
- ・ストラテジーシート
- ・強み/配慮の特性まとめシート
- ・構造化シート
- ・行動記録シート など

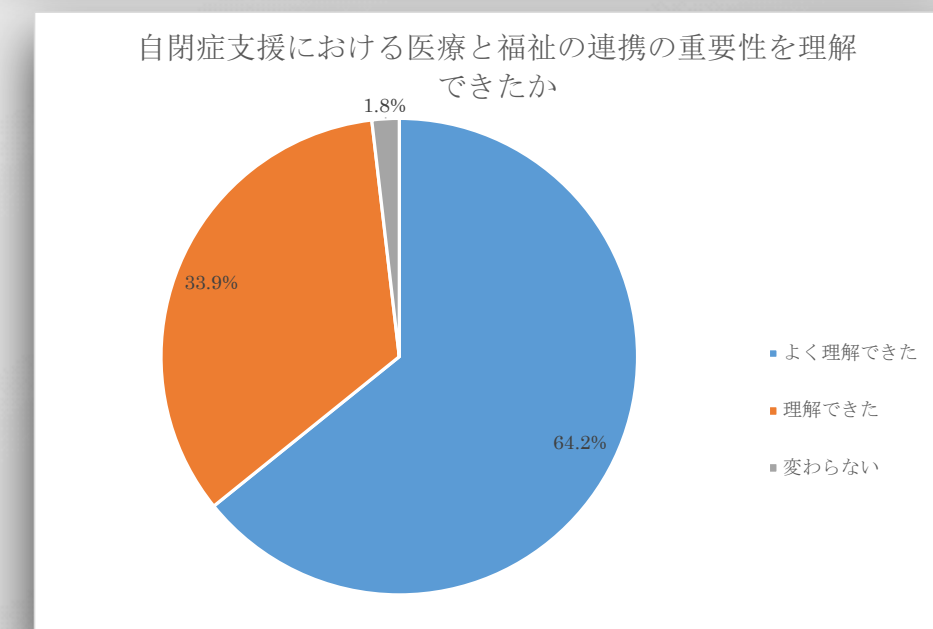
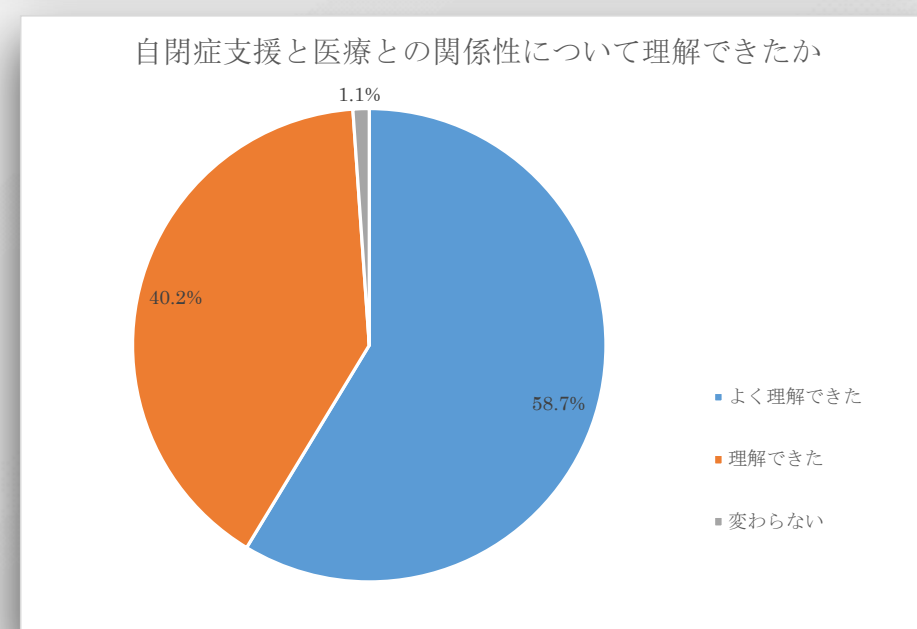
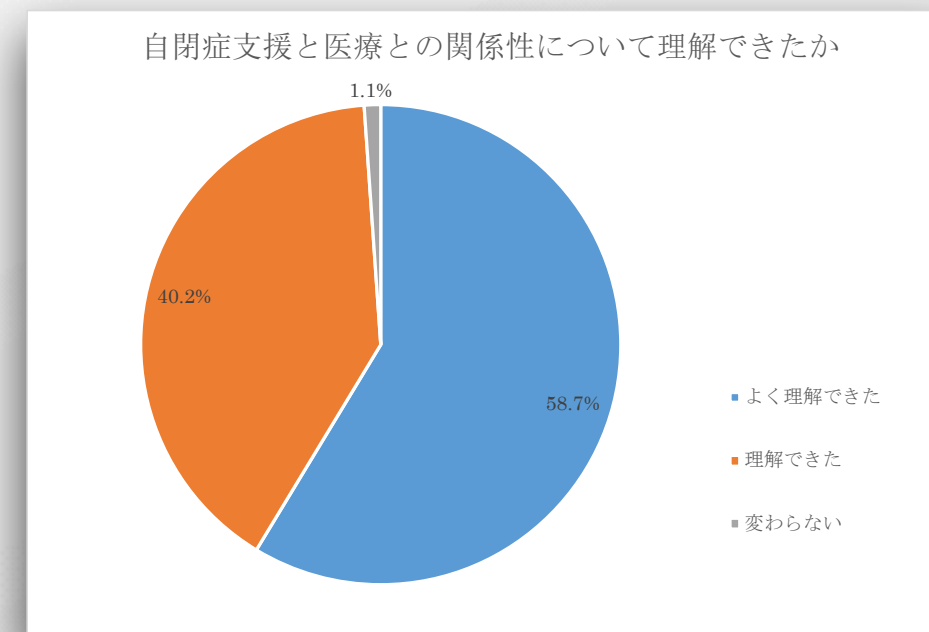
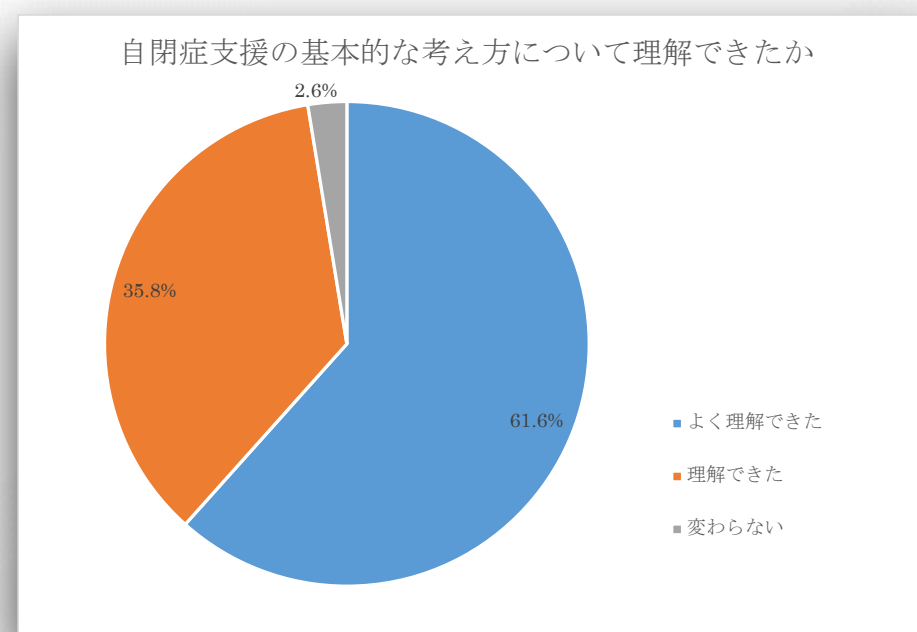
③強度行動障がい支援者向け研修会の実施

強度行動障がい支援や予防のための自閉症支援に係わる内容の研修会を開催した

●第1回研修 2024年7月31日

「自閉症支援の基本的な考え方と教育・医療・福祉との連携について」
申込者（会場参加、動画視聴含む）790名
研修動画再生回数：1396回

設問：研修前と比較して理解が深まりましたか？

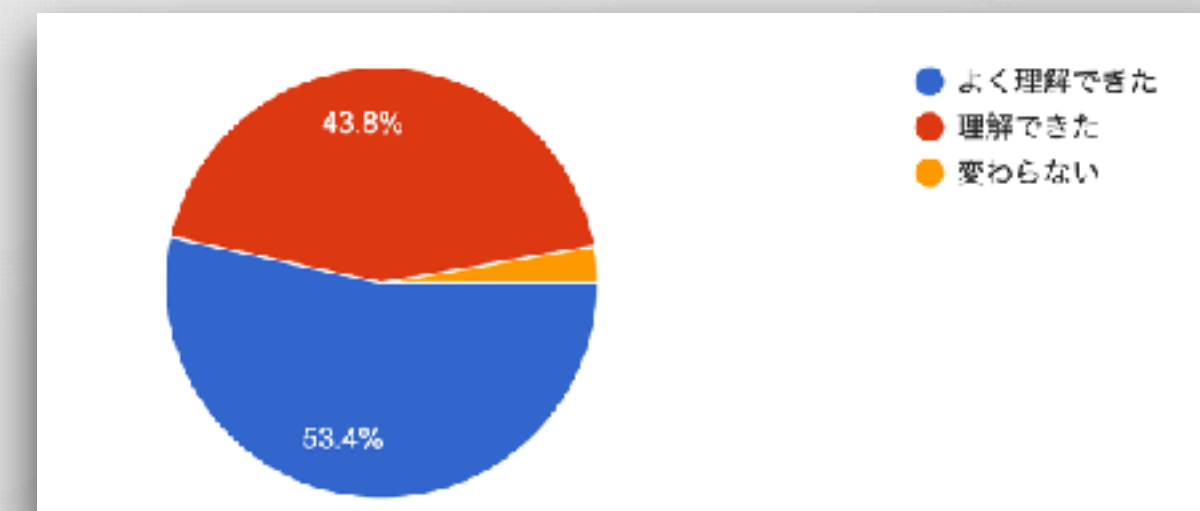


●第2回研修 2024年12月7日

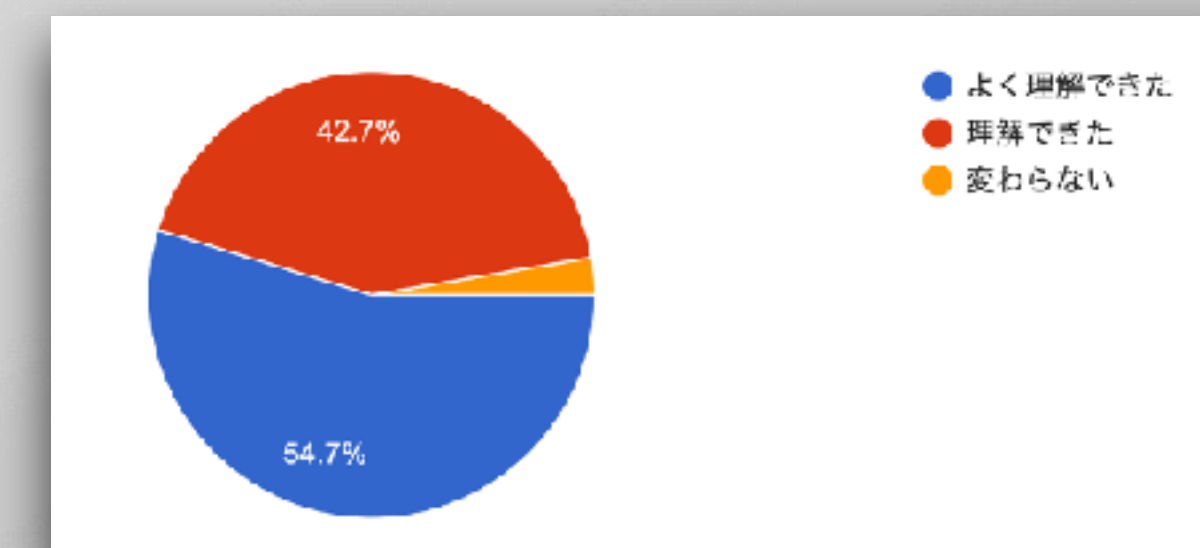
「強度行動障がいを有する方が安心して暮らせる社会を目指して」
申込者（会場参加、動画視聴含む）254名
研修動画再生回数：345回

設問：研修前と比較して理解が深まりましたか？

①集中的支援と虐待防止について



②強度行動障害の支援と虐待防止の取り組みについて

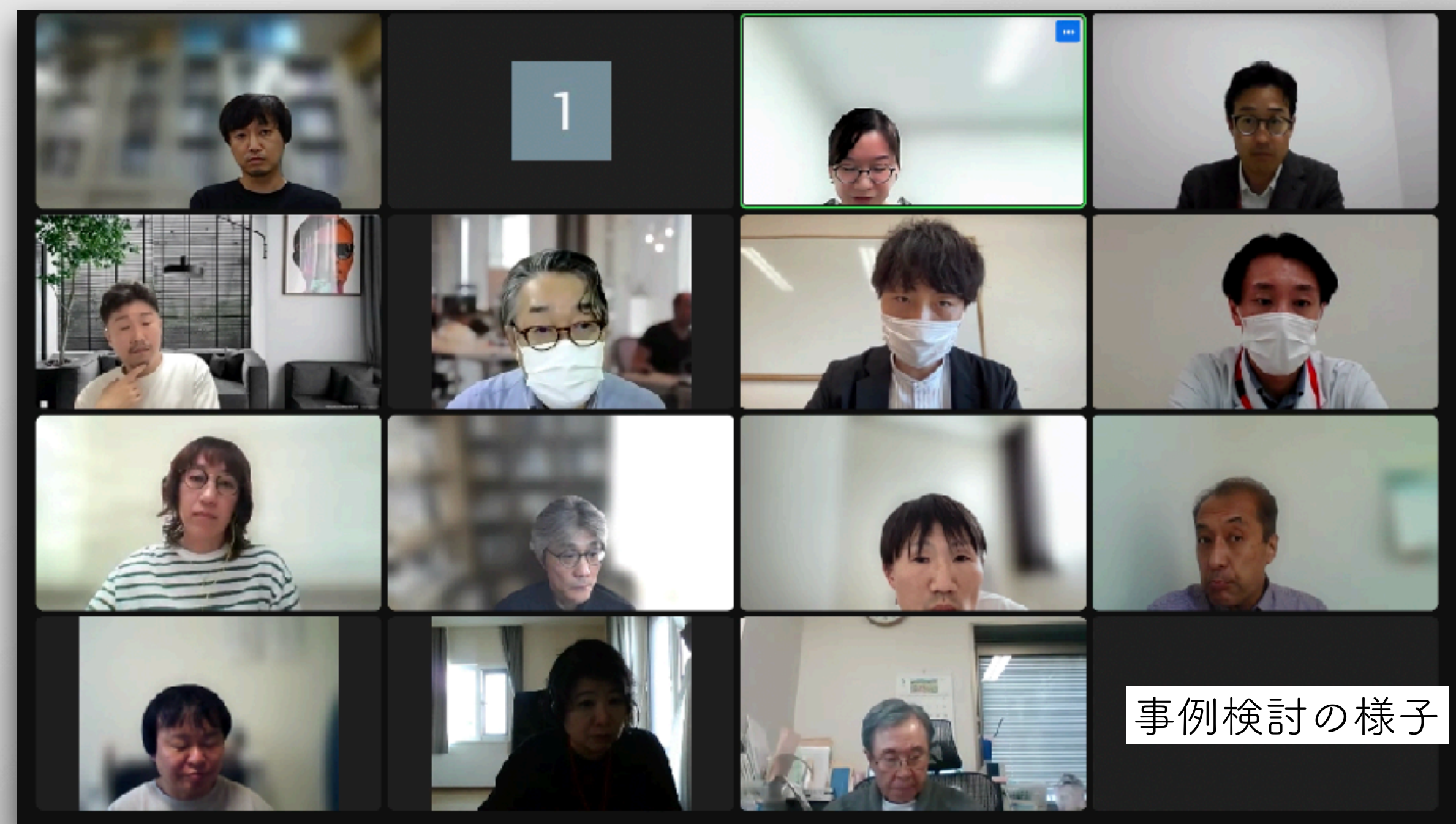


④企画・推進委員会の実施

ケース検討を通じて

- ・発達障がい支援における考え方の共有を図る
- ・双方の機能や役割等を知り過剰な負担を担わない範囲での連携のあり方を探る
- ・困難事例も連携により支援者や支援機関が増えていくことを期待する

時期	検討内容
第1回	・令和6年度発達障害児者地域生活支援モデル事業活動計画について ・事例検討（入所施設のケース）
第2回	・令和6年度発達障害児者地域生活支援モデル事業中間報告 ・札幌市の集中的支援実施にむけて ・札幌市における強度行動障害の現状や課題についての意見交換
第3回	・事業報告 ・次年度について ・札幌市における集中的支援実施にむけた体制整備について



⑤ 先進地の視察

強度行動障がいのある方への教育、医療、福祉連携の先進的な取り組みを視察すること

佐賀・福岡の4施設の視察

視察スケジュール

- 6月5日（障がい者地域生活・行動支援センター か～む）
- 6日（社会福祉法人はる / NPO 法人それいゆ）
- 7日（肥前精神医療センター）

視察時の写真



函館の4施設の視察

視察スケジュール

- 6月12日（発達障害者支援センターあおいそら / ワークセンターほくと）
- 13日（星ヶ丘寮 / ねお・はろう）

視察時の写真

